

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年6月17日 (2010.6.17)

【公開番号】特開2008-276531(P2008-276531A)
 【公開日】平成20年11月13日 (2008.11.13)
 【年通号数】公開・登録公報2008-045
 【出願番号】特願2007-119615(P2007-119615)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/12 A

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 K

【手続補正書】
 【提出日】平成22年4月27日 (2010.4.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

インタフェースを介して接続された記録装置に記録動作を実行させるための記録データを圧縮して出力する画像処理装置であって、

前記記録装置と接続されるインタフェースの速度を判別する判別手段と、

前記記録装置が前記記録データに基づく記録動作を行う前に当該記録動作を待機する記録待機時間を判定する判定手段と、

前記判別手段により判別したインタフェースの速度と前記判定手段により判定した前記記録待機時間とに従って前記記録データの圧縮方法を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定した圧縮方法により前記記録データを圧縮する圧縮手段と、

前記圧縮手段により圧縮された記録データを前記記録装置に出力する出力手段とを備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記記録装置は、

記録ヘッドに搭載されたノズルから記録媒体にインクを吐出することにより記録を行うインクジェット記録装置であり、

前記記録待機時間は、

前記記録媒体に吐出されたインクについてのインク乾燥待ち時間である

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記記録装置が連続して複数ページの記録媒体に記録する場合、前記決定手段は、さらに、前記連続する記録媒体のうち前記インク乾燥待ち時間が発生しない最初のページに記録するための記録データが否かに基づいて圧縮方法を決定する

ことを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記記録待機時間は、前記記録装置におけるメンテナンス処理時間である

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記記録データは、記録媒体のサイズについての情報を有し、

前記決定手段は、さらに、前記記録媒体のサイズについての情報に基づいて圧縮方法を決定する

ことを特徴とする請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記記録装置の受信バッファのサイズを取得する受信バッファサイズ取得手段をさらに有し、

前記決定手段は、さらに、前記受信バッファサイズ取得手段により取得された受信バッファのサイズに基づいて圧縮方法を決定する

ことを特徴とする請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記圧縮方法には、可逆性の圧縮方法と非可逆性の圧縮方法とがあり、

前記決定手段は、いずれの圧縮方法にも決定することができる場合には、可逆性の圧縮方法を優先して決定する

ことを特徴とする請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記圧縮方法には、圧縮率の異なる圧縮方法があり、

前記決定手段は、圧縮率の低い圧縮方法に決定すると前記記録待機時間の内に前記記録装置への前記記録データの出力が完了しなくなる場合に、圧縮率の高い圧縮方法に決定する

ことを特徴とする請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

前記判別手段は、

前記記録装置と接続されるインタフェースの速度が高速であるか低速であるかを判別する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 10】

前記判別手段は、

前記インタフェースの種類を判別することにより、前記インターフェースの速度の判別を行なう

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 11】

前記判別手段は、

前記インタフェースを用いた転送モードを判別することにより、前記インターフェースの速度の判別を行なう

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 12】

前記判定手段は、

前記記録装置に設定されている前記記録待機時間を示す時間情報を取得することにより、前記記録待機時間を判定する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 13】

前記判定手段は、

前記画像処理装置に設定されている前記記録待機時間を示す時間情報を取得することにより、前記記録待機時間を判定する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 14】

インタフェースを介して接続された記録装置に記録動作を実行させるための記録データを圧縮して出力する画像処理装置の画像処理方法であって、

判別手段が、前記記録装置と接続されるインタフェースの速度を判別する工程と、
判定手段が、前記記録装置が前記記録データに基づく記録動作を行う前に当該記録動作
を待機する記録待機時間を判定する工程と、

決定手段が、前記判別手段により判別したインタフェースの速度と前記判定手段により
判定した前記記録待機時間とに従って前記記録データの圧縮方法を決定する工程と、

圧縮手段が、前記決定手段により決定した圧縮方法により前記記録データを圧縮する工
程と、

出力手段が、前記圧縮手段により圧縮された記録データを前記記録装置に出力する工程
と

を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 15】

インタフェースを介して接続された記録装置に記録動作を実行させるための記録データ
を圧縮して出力する画像処理装置で実行されるプログラムであって、

前記記録装置と接続されるインタフェースの速度を判別する判別処理と、

前記記録装置が前記記録データに基づく記録動作を行う前に当該記録動作を待機する記
録待機時間を判定する判定処理と、

前記判別処理により判別したインタフェースの速度と前記判定処理により判定した前記
記録待機時間とに従って前記記録データの圧縮方法を決定する決定処理と、

前記決定処理により決定した圧縮方法により前記記録データを圧縮する圧縮処理と、

前記圧縮処理により圧縮された記録データを前記記録装置に出力する出力処理と

を画像処理装置に実行させることを特徴とするプログラム。